

2017年4月

参加チーム各位

日本マスターズ水泳短水路大会
愛知会場事務局

日本マスターズ水泳短水路大会愛知(安城)会場
大会当日のご案内(第2要項)

来る4月29日(土)安城市スポーツセンター(25M×7レーン)にて開催いたします「2017年度日本マスターズ水泳短水路大会愛知(安城)会場」にお申込みをいただきありがとうございました。今回は169チーム、744名のご参加をいただきました。

さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。チームより参加選手全員にご連絡いただきますようお願いいたします。コピーをして参加選手にもお渡しください。

当日のタイムスケジュールならびに、参加チームへのお願い等ご案内いたします。大会運営に支障をきたさないよう、また、競技時間を少しでも短縮するため、参加選手に競技の運営内容・競技規則を熟知の上ご参加いただきますようご案内ください。

競技開始は午前10時からです。

参加選手全員にIDカードを発行しますので、必ず参加者にお渡しください。IDカードには誓約書の署名が必要ですから、受け取られましたら必ずご自身で署名をお願いいたします。このIDカードは、日本マスターズ水泳短水路大会長野会場の参加選手であることを証明する大切なものです。入場の際、招集の際、入賞メダル受け取りの際に必要となりますので、大会中は参加選手ご自身で携行してください。IDカードには、チーム名、選手名、年齢区分、出場種目、組及びレーンが印字されておりますのでご確認ください。間違いがあった場合は至急ご連絡ください。

コーチ及び付添の方には同封してあります付添章をご提示いただきご入場ください。(不足の場合は受付にお申し出ください)

マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心がけ、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけますよう、参加チームのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【大会日程】2017年4月29日(土)

- ・開場・開門 8:50
- ・入場は並ばれました順に入っていただきますが、選手席アリーナは十分に余裕があります。早くから並ばないようにしてください。
- ・入場の際にはIDカードを提示の上ご入場ください。
- ・チーム責任者の方は受付票でチーム受付に提出していただき、参加章、記録証、申込されましたプログラム等を受け取りその場で確認してください。あとから申し出られても対応できませんのでご注意ください。
- ・チームリーダーミーティング9:10プールサイド招集所(別紙会場図に明示)
- ・競技開始10:00
- ・競技終了16:00(予定)
- ・競技時間(別紙)
- ・ウォーミングアップ8:50~9:20(右回り・飛込み禁止)
9:20~9:45 公式スタート練習。一方通行
- * 10時以降は9レーンを終日アップ用に開放いたします。(競技は7レーンで行います)
- * リレーオーダーに変更がある場合は、インフォメーションデスクにあります変更用紙を提出

してください。変更は1度のみ、また年齢区分の変更はできません。

【主催者・主管からの連絡事項とお願い】

競技方法について

- 1 2017年（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則にのっとり実施いたします。
- 2 年齢は暦年齢（2017年12月31日現在の年齢）とします。
- 3 競技は男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- 4 25M及び50M・100M種目競技はエントリーに従い、男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ、遅い組から速い組への順で行います。200M自由形は年齢にかかわらず、遅い組から速い組への順で行います。
- 5 リレーについて
リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入のうえ（プログラムNo・組・レーンも記入）変更締切時間までに、チーム受付へ提出してください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
 - ① 変更は1度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
 - ② 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
 - ③ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。

《リレーオーダー締切時間》

男女4×25Mメドレーリレー	9：30 締切
混合4×25Mメドレーリレー	10：00 締切
混合4×25Mフリーリレー	12：00 締切
男女4×25Mフリーリレー	13：30 締切

■（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

- (1) 出発について（背泳ぎを除く）
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)
- (2) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
- (3) 招集について
競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。
- (4) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。

(6) 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。

チームリーダーミーティング

9：10からプールサイド招集所にて行います。

競技上の注意事項や規則改定について連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

今年度の規則改正について説明します。

招集

- (1) 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のため、IDカード（誓約書欄に署名がない場合は無効となります）を提示してください。
- (2) 招集所は、サブプール側プールサイドにあります。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の6レース前までに（25m種目は、10レース前までに）お越しください。競技の進行をご確認のうえ、招集遅れのないように注意してください。
- (4) 招集所では「第〇組」と組が呼ばれます。ご自分の出場する組であれば招集員に「組・レーン・名前」を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。
ご自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- (5) リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- (6) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

スタート・プールからの退水方法

<スタート>

- (1) 25m種目を除き、オーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 前の組がスタートしたらただちにスタート台の後ろに並び、計時員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。
- (4) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。

<プールからの退水方法>

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- (2) 25m種目を除き、ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから退水します。25m種目は次の組がスタートしていますので、速やかに退水します。
- (3) 1～4レーンの泳者は1レーン側、5～8レーンの泳者は8レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示のあった場合は、その指示に従ってください。

申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始1時間前までにチーム受付へ申告してください。

『出場申告用紙』が必要な申告

① テープ等をされる方

本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の許可を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。指や関節を固定するテーピング、

筋肉を補強するキネシオテープ等は基本的に許可できません。

② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

③ 出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

④ リレーの第2泳者以降が水中からのスタートするチーム

申告なく水中からスタートした場合は失格になります。

『世界記録申請用紙』が必要な申告

⑤ 世界記録に挑戦する方

下記【世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】をご確認ください。

世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入のうえ、チーム受付へ申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、チーム受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告してください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を照明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますので準備してください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、世界記録申請用紙記入の際、水着のメーカーおよび承認番号を記入してください。

日本記録に関しては、レース前およびレース終了後F I N A承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

表彰について

- (1) 出場選手全員に参加章および（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
参加章及び記録証はチーム受付でお渡しいたします。（記録証にはチーム名・氏名・年齢区分・種目は印字してありますが、タイムはチームでご記入ください）
- (2) 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後入賞者は、メダル受渡所にて各自メダルを受け取ってください。
その際、IDカードを提示してください。なお、メダルの受取は当日限りです。
- (3) マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証及び、副賞を授与します。
- (4) マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証及び、副賞を授与します。
- (5) チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えてチーム受付に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請はチームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は受けられません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料は返金しません。

その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入のうえ、チーム受付に申し出てください。

健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側において処置してください。(応急処置は行います)
 - d. 「マスターズ水泳キーワード9」をよく理解し、参加してください。
- (3) 大会期間中、医師・看護師により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

貴重品の管理

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくありました。仲間同士で管理しあうようお願いします。

IDカードについて

- (1) 2次要項同封のIDカードの誓約書欄に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。
- (2) 大会当日IDカードを紛失および忘れた場合は、会場のチーム受付にて再発行を行ってください。なお、再発行料として500円が必要です。

カメラ・ビデオ・携帯電話の撮影許可について

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、チーム受付にて撮影の許可証を受取り、撮影の際は必ず見える場所に着用してください。許可証は、1枚200円で販売します。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へ連絡してください。なお、撮影許可証があっても、メインプール側プールサイドでの撮影はできません。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害になりますのでご注意ください。撮影許可証は、会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

- (1) 個人情報
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載します。
- (2) 肖像
 - ・大会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する。
 - ・マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
 - ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

大会当日緊急時の連絡先について

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の

際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことです。

(1) 責任者が会場へ同行される場合

出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。

(2) 責任者が会場へ同行しない場合

大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。

【愛知会場からのお願い】

【施設上の注意】

- 1 貴重品ロッカーとして、1チーム1個に限り使用を認めますので、「ロッカー使用申請書」に必要事項を記入し、チーム受付に提出してください。鍵1つの保証金として2,000円をお預かりします。保証金はロッカーキーの返却時にお返しします。(鍵を必ず返却していただくための措置)。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後まで対応できません。また、キーをなくされますと実費として5,000円が必要です。
- 2 観客席を含め館内は、土足禁止です。
- 3 会場内は全館禁煙です。喫煙は屋外の灰皿の置いてある場所をお願いします。
- 4 ゴミは必ず持ち帰ってください。施設のゴミ箱に入れないようご協力ください。
* 施設側との借用条件になっていますので、必ず守ってください。
- 5 選手控え場所はアリーナです。2階観覧席は選手控ではありません。
* 観覧席最前列は危険防止のため使用禁止となっております。
- 6 「ガム禁止」プールサイドにはゴミ箱がありません。ガムを噛みながらのプールへの入場は絶対おやめください。
- 7 プール利用規定により必ずスイムキャップを着用してください。
- 8 プールの水深は1,4Mとなっています。
- 9 プールの上がり方
 - ・ゴールタッチした選手は、タッチ板に触れないようにレーンロープにつかまり次の組がスタートした後に横から上がってください。
 - ・25M種目は、次の組の泳者がゴールタッチするまでに上ってください。

【その他】

1 貴重品の管理(重複・重要)

- ・朝1番のウォーミングアップ時には控え所にチームの誰かがいるようにしてください。
 - ・貴重品は個人またはチームで管理してください。盗難等がありましても一切責任は負えませんので十分ご注意ください。
- 2 リレーオーダー変更用紙はチーム受付に用意してあります。
 - 3 チームリーダーミーティングは9時10分からプールサイド招集所で行いますので、チーム責任者は必ず出席してください。参加選手には事前に競技上の注意事項、競技規則などはあらかじめご理解いただきますようご注意ください。
 - 4 忘れ物につきましては、事務局にて2日間はお預かりいたしますが、それ以降は焼却処分させていただきますのでご了承ください。(問い合わせ先052-775-8889本大会事務局)
 - 5 入賞メダルを当日受け取れなかった方の中で希望者には着払いでお送りします。
メダルの受渡しは当日限りですのでご了承ください。
 - 6 記録証は当日お渡しいたしますので、記録のみチームでご記入ください。
 - 7 チーム受付にて本日のプログラムを1部1,000円でまた、「2016年度全国50傑ランキング」を1部3,000円で、また、大会記念Tシャツ・スイムキャップも販売しております。
選手控のアリーナではセンゴクJAPANNさんが水泳用品の販売を行っております。
 - 9 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「参加章(バッジ)」「プログラム(申込分)」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

マスターズ水泳キーワード9

マ マイペースゆうゆう大きなストローク
ス 進んで受けようメディカルチェック
タ タイムより楽しい水泳健康づくり
| (ア)頭を使って泳ぎの工夫
ズ ずっと前の若さと力あてにせず
す 睡眠食欲体調チェック
い いつもの練習あってこそ楽しいレース
え スイエイここで退く勇気が大人の水泳
い いい笑顔気力も充実輝く高年

競技予定時間

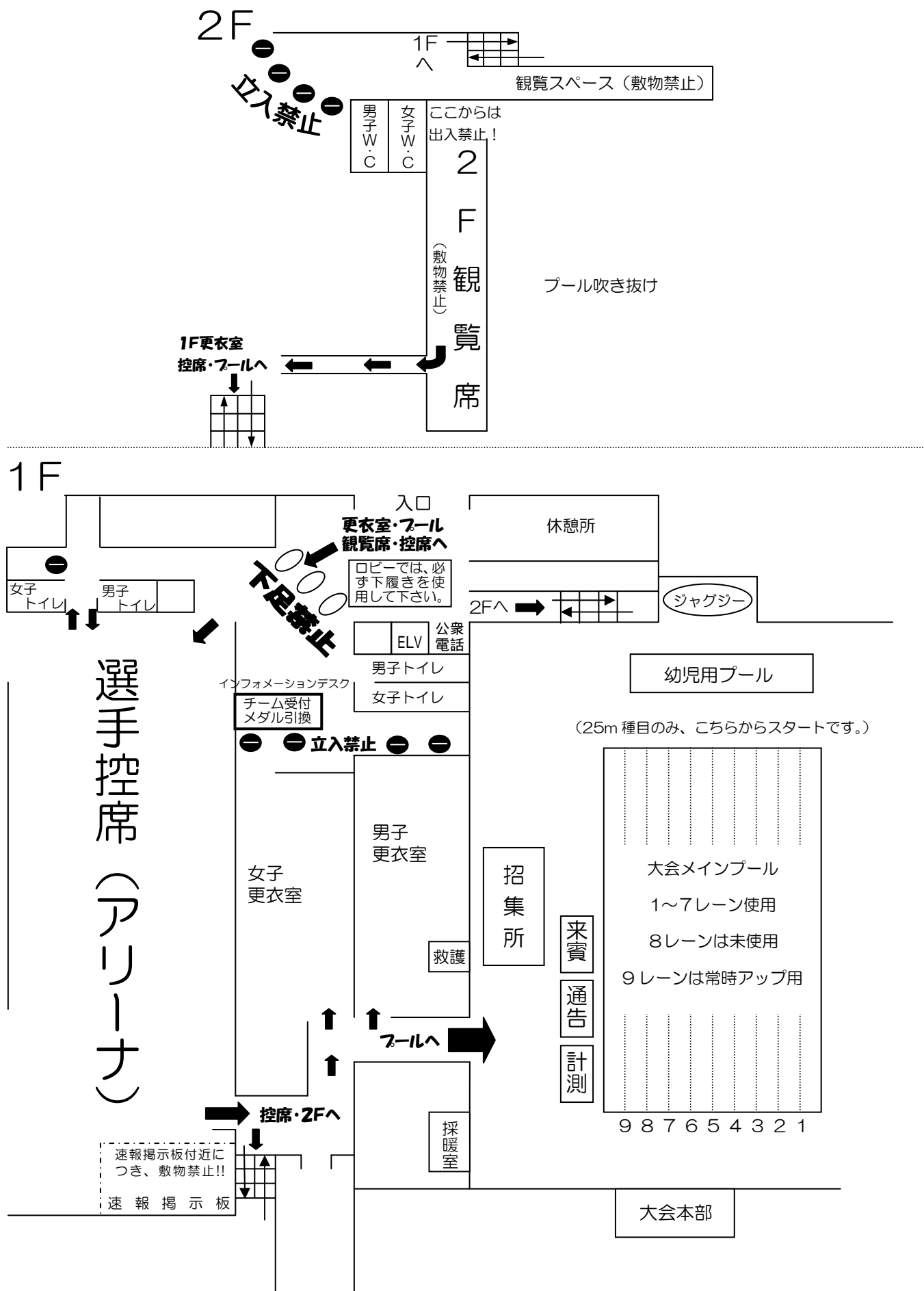
No	性別	距離	種目	組数	時刻	種目数
1	女子	200m	自由形	5組	10:00	31種目
2	男子	200m	自由形	7組	10:18	47種目
3	女子	4×25m	メドレーリレー	3組	10:41	15種目
4	男子	4×25m	メドレーリレー	3組	10:50	18種目
5	女子	25m	自由形	10組	10:57	69種目
6	男子	25m	自由形	13組	11:06	85種目
7	女子	25m	背泳ぎ	8組	11:15	55種目
8	男子	25m	背泳ぎ	5組	11:26	35種目
9	女子	25m	平泳ぎ	6組	11:33	39種目
10	男子	25m	平泳ぎ	7組	11:39	49種目
11	女子	25m	バタフライ	6組	11:45	41種目
12	男子	25m	バタフライ	8組	11:50	53種目
表 彰						
13	混合	4×25m	メドレーリレー	4組	12:01	22種目
14	女子	100m	個人メドレー	9組	12:12	58種目
15	男子	100m	個人メドレー	9組	12:34	62種目
16	女子	100m	自由形	5組	12:54	29種目
17	男子	100m	自由形	9組	13:05	57種目
18	女子	100m	背泳ぎ	3組	13:21	17種目
19	男子	100m	背泳ぎ	4組	13:30	25種目
20	女子	100m	平泳ぎ	3組	13:40	18種目
21	男子	100m	平泳ぎ	6組	13:47	36種目
22	女子	100m	バタフライ	2組	14:00	10種目
23	男子	100m	バタフライ	4組	14:05	27種目
24	混合	4×25m	フリーリレー	3組	14:13	19種目
25	女子	50m	自由形	8組	14:21	54種目
26	男子	50m	自由形	16組	14:31	110種目
27	女子	50m	背泳ぎ	4組	14:48	25種目
28	男子	50m	背泳ぎ	6組	14:55	36種目
29	女子	50m	平泳ぎ	5組	15:05	31種目
30	男子	50m	平泳ぎ	7組	15:13	45種目
31	女子	50m	バタフライ	4組	15:22	28種目
32	男子	50m	バタフライ	7組	15:27	43種目
33	女子	4×25m	フリーリレー	3組	15:34	18種目
34	男子	4×25m	フリーリレー	3組	15:42	21種目
表 彰						
競技終了予定					15:53	

◆リレーオーダー変更受付締切時刻◆

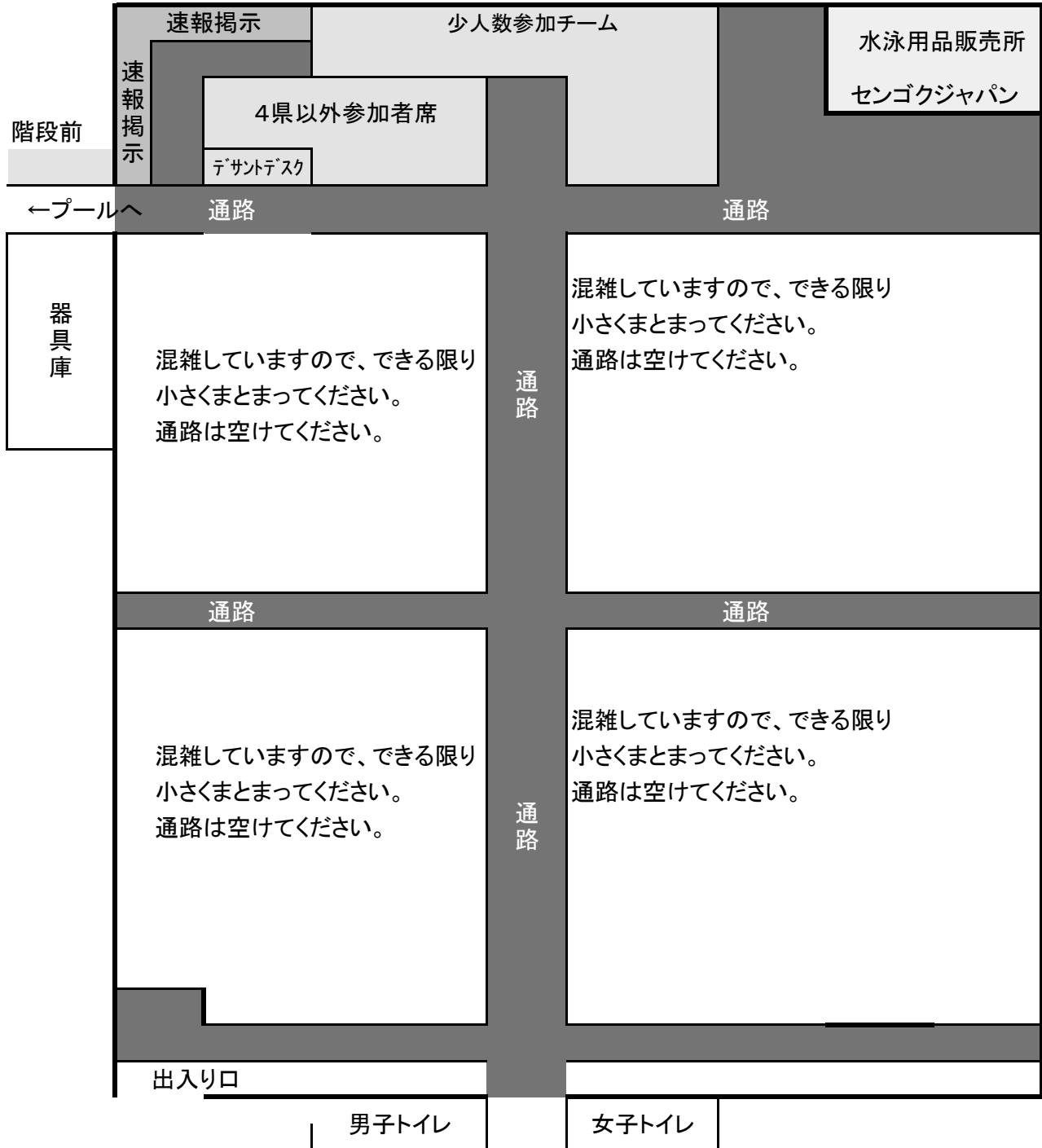
男女4×25mメドレーリレー	9:30
混合4×25mメドレーリレー	10:00
混合4×25mフリーリレー	12:00
男女4×25mフリーリレー	13:30

当日変更(メンバー・順序)を希望するチームは上記時間までにご提出ください。
年齢区分(グループ)の変更はできません。

会場見取り図



アリーナ配置図



貴重品保管用ロッカーのご案内

貴重品保管用のロッカーとして、チームに1ヶ所のロッカーを貸し出します。ご希望のチームは下記の「貴重品ロッカー使用申請書」に必要事項を記入のうえ、受付に提出してください。ロッカーは数に限りがありますので、利用できない場合があります。

使用の際は下記の事項に従ってください。

- ・ロッカーキーの保証金として2,000円お預かりします。
2,000円はロッカーキーの返却時にお返しします。
- ・貴重品保管用ロッカーは使用申請したチームのみ利用できます。
- ・競技終了後ただちに返却してください。**必ず申請者本人が返却してください。**
- ・大会当日にロッカーキーの返却がない場合は、保証金は返却しません。
また、紛失・破損の場合は、5,000円をお支払いいただきます。
返却の際は必ずロッカーを忘れずに施錠し、返却してください。
- ・つり銭はございません。できるだけ1,000円札2枚を用意してください。
貴重品保管用ロッカー設置場所：メインプール男女更衣室の指定ロッカーを利用してください。
更衣用ではありません。
- ・ロッカーに荷物の紐が挟まり、荷物が取れなくなる事態が非常に多く発生しています。ロッカーの上・床へ荷物を置くことはやめてください。荷物が取れなくなっても自己責任とさせていただきます。

----- き り と り -----

<2017年度日本マスターズ水泳短水路大会・愛知（安城）会場>

貴重品ロッカー使用申請書

※チームに1つに限ります。

主催者記入欄	
	4/29（土）
ロッカーNo.	

※太枠内を必ず記入してください。

チーム名			
チームNo.	—	氏名	印
住所			
電話番号	クラブ・自宅・会社		

責任者署名

印

撮影許可証(シール)申込書

氏名	自宅住所	許可No

チームID

チーム名

代表者氏名



1枚200円×

枚

円

* 確認 IDカード

免許証

その他

緊急連絡先

リレーオーダー変更届

(この大会の個人種目に全員がエントリーしていなければなりません)

変更

コピーしてお使いください

大会名	2017年度日本マスターズ水泳短水路大会		
期日	2017. 4 . 29	会場	愛知 会場

チームNo.	0	チーム略称	
申込責任者		エントリー タイム	分 秒

出場種目		
プログラムNo	組	レーン
女子	男子	混合
4 × 25m	4 × 100m	フリーリレー
4 × 50m	4 × 200m	メドレーリレー

第1泳者	ID		女・男
	氏名		<暦年齢> 歳
第2泳者	ID		女・男
	氏名		<暦年齢> 歳
第3泳者	ID		女・男
	氏名		<暦年齢> 歳
第4泳者	ID		女・男
	氏名		<暦年齢> 歳
合計 年齢			歳

リレー区分	119歳 以下	120~ 159歳	160~ 199歳	200~ 239歳	240~ 279歳	280~ 319歳	320~ 359歳	360~ 399歳
-------	------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

自動計時	分	秒
手動計時	分	秒
記録	分	秒

※網掛け箇所以外全て記入してください。

(一社)日本マスターズ水泳協会